

# 憲法しんぶん速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

第179号

2007年11月28日

Eメール [mail@kenpoukaigi.gr.jp](mailto:mail@kenpoukaigi.gr.jp)  
HPサイト <http://www.kenpoukaigi.gr.jp/>

Tel 03-3261-9007  
Fax 03-3261-5453

## 「九条の会」第二回全国交流集会

# 集まりが続くことへの希望

（大江さん）

「九条の会」第二回全国交流集会が一月二四日、日本教育会館で開かれ、全国五五〇の職場や地域の会の代表一〇二〇人が参加しました。なかには九五歳の代表の姿もありました。全体会で呼びかけ人の奥平康弘、加藤周一、澤地久枝、鶴見俊輔、大江健三郎の各氏が発言。「9条を守るだけではなく生かすことも念頭に」「自衛隊には反対しないが改憲には反対の人も視野に運動を」等々と呼びかけました。集会の成功は、憲法改悪阻止の新たな展望を切り拓くもので、今後の活動への確信を広げています。

### 涙と笑いがはじけた報告

各分散会では、涙と笑いの感動の報告が続きました。兵庫の「弁護士九条の会」は街宣の際、バラの花一〇〇〇本を配りながら訴えました。「信大学生九条の会」は地域に出て署名活動を行い、住民と一体の活動を進めています。「茅ヶ崎九条の会」スタンディングには、〇三年一二月以降、一三八回の会に、二〇〇〇人が参加、ピースウォークにも九二三人が参加しています。「練馬九条の会」は「日本の青空」を一日三回上映。二二〇〇人が参加し財政確立にも貢献しています。

「東京北区九条議員の会」では、五六%の区議が会員に。また、ある会では、選挙で自民党候補の支援を進める人が、会の活動の先頭に立っています。

### 創意とまめな活動が秘訣

日々の活動を生き生きと進める努力も報告されました。その核は、押し付け型ではなく参加型の運動。コンサート、流しそうめん、大型カルタの大通りでの掲示、戦争体験を聴く会…。安定している会の特徴が定型の活動パターンをもち、まめに活動していることも浮かび上がりました。

## （資料1） 第2回全国交流集会 「九条の会」からの訴え

- 「九条の会」アピールへの賛同の輪を、創意をこらして広げ、9条改憲反対、9条生かそうの圧倒的世論をつくろう。
- 職場・地域・学園の草の根で、日本国憲法9条のすぐれた内容と改憲案の危険な内容についての理解を深めるための大小無数の集会を開こう。
- 当面、「すべての小学校区に九条の会」を合言葉に、文字どおり思想・信条・社会的立場の違いをこえた「会」をつくろう。地域・分野の「会」のネットワークをつくり、交流・協力しあって運動を前進させよう。

## （資料2） 9条の会 草の根の会の到達数(添付)